

Ⅶ. 平成31年度 キャリア開発プログラム(GDP) グランドデザイン

熟達度 (めやす)	目標	内容										
第5段階	1. 患者の状況を経験をもとに瞬時にアウトカムを予測し、そのアウトカムに向かって実践することができる 2. 看護単位における課題を明確にし、周囲を巻き込みながら目標達成に向けて行動できる 3. 組織における教育的な役割を率先して取ることができる 4. 倫理的意思決定の場面において多職種を巻き込みながらリーダーシップをとることができる 5. 看護研究を活用し看護の本質を深めながら実践し伝えることができる	【経験学習シートによる実践からの学びを明確にする】 ①振り返り用紙による実践を記述するトレーニング ②振り返り用紙による論理的思考のプロセスをトレーニング ③自己の実践と研修での学び(理論・実践知)の統合	看護倫理 ACPを学ぶ研修 多職種連携研修 (指示受け指示出し・医療倫理)	ファシリテーション (3段階・4段階・5段階)		文献クリティーク (全段階共通)	がん看護 精神看護 感染症看護 緩和ケア 集中ケア 脳卒中リハビリテーション看護 認知症看護 糖尿病看護 救急看護 皮膚・排泄ケア 手術看護 慢性心不全	キャリア支援	ナーシングアシスタント研修	多職種協働(BLS・ICLS等)		
第4段階	1-①患者の状況に対応した創造的な看護実践ができる 1-②役割モデルとしての行動がとれる 2. 看護単位における課題を明確化し、目標を示しながら管理行動がとれる(具体的に) 3. 看護単位における教育的役割をとることができる 4. 管理・専門領域における研究開発、変革推進者となることができる 5. 倫理的意思決定の場面においてリーダーシップをとることができる 6. 看護研究を通して科学的に看護を捉えることができる		マネジメントコース: マネジメントを発揮するための基礎コース	教育担当者コース: 他者と自分を育てるためのコース	看護研究 文献クリティーク							
第3段階 (4年～)	1. 外来通院・入院を通して患者の看護に責任を持って実践できる 2. 後輩や学生に指導的、教育的に関わることができる 3. 医療チームにおいてリーダーシップが発揮でき、他部門と協働できる 4. 患者の倫理的意思決定を支えることができる 5. 看護単位の目標達成に積極的に協力できる 6. 看護研究的な活動を通して科学的に看護を捉えることができる		ミドルリーダーシップ研修:看護のやりがいを伝えられるリーダー研修		看護倫理Ⅳ:看護倫理 ACPを学ぶ研修 褥瘡管理Ⅳ・感染管理	ファシリテーション						看護 リフレクション 文献クリティーク
第2段階 (2～4年)	1. 看護過程をふまえた個別的ケアが実践できる 2. 院内外の学びを看護実践の場に生かすことができる 3. チームリーダーの役割と責任を果たすことができる 4. プリセプターの役割と責任を果たすことができる 5. 課題に対し研究的に取り組み、看護実践を振り返ることができる 6. 倫理的側面のアセスメントができる 7. 看護単位の役割を担うために積極的に参加できる 8. 病院の理念を理解し、看護部の理念と目標をふまえた自己目標に取り組むことができる		褥瘡管理Ⅲ 医療安全: 医療安全の文化を創る 研修	看護倫理Ⅲ: 看護倫理的感性を 磨くための研修	リーダーシップ アドバンス研修	プリセプター支援 看護学生・後輩への 教育的かかわり研修 ファシリテーション						ケーススタディー 文献クリティーク
第1段階 (1～2年)	1. 日常生活の援助の為の知識・技術・態度を身につけ、安全で確実なベッドサイドケアが実践できる 2. 受け持ち患者のケアを通して看護の知識を深めることができる 3. チームメンバーの役割と責任を果たすことができる 4. 倫理的側面が理解できる 5. 組織の一員として規律を守り行動できる 6. 病院の理念、看護部の理念と目標を理解して行動ができる 7. 実践を通じた看護の探求に関心を持つことができる		褥瘡管理Ⅱ	看護倫理Ⅱ: 看護倫理場面に 気が付くちからを もつ研修	リーダーシップの 基盤を学ぶ研修	プリセプター研修						看護を語り 看護を書く
熟達度	目標	知識変換 プロセス	臨床看護実践能力	人間関係形成能力	看護管理能力	ファシリテーション 教育・研究能力	看護の探求	専門コース	中途 採用者 支援	看護 補助者	多職種 協働	
R E S O R C E	医療安全管理・感染管理・褥瘡管理・臨床倫理・個人情報保護 RST・NST・認知症看護・トピックス(講演会・看護研究発表会・伝達講習会)											
特定行為研修												
OJT												